



代表取締役社長 福井 正一 氏

～ Customer First!! –フジッコの安心・安全・健康– ～

フジッコの概要

● **会社概要**

- ・昆布や豆などの伝統食と西洋の健康食「カスピ海ヨーグルト」を合わせ持つ総合食品メーカーです。
- ・主要拠点は、8工場、21営業所、2物流センター
- ・連結子会社には、ワイン事業等のフジッコワイナリー(株)、贈答品販売の味富士(株)がある。

● **経営の基本方針を胸に**

- ・もう一度原点に戻り、年初に、「顧客第一」、「安心・安全・健康」の重要性を再認識
- ・「消費者志向自主宣言」を消費者庁に申請、公表

● **2017年3月期業績(連結)**

- ・売上高は増収、600億円を突破
- ・営業利益、経常利益は過去最高を更新
売上高:608億60百万円
(内訳)惣菜31%、昆布29%、豆23%、ヨーグルト10%、デザート5%、その他2%
- 営業利益:53億52百万円
経常利益:57億3百万円

フジッコ・ヒストリー

● **伝統食をアレンジして成長(1970-1990)**

- ・1960年、現社長実父山岸八郎が社員3名で創業
- ・「業界の頂点と味覚の頂上を目指す」との理想を掲げ、社名を「富士昆布」としました。
- ・伝統食の昆布・豆を独自技術で現代流にアレンジ、無添加・無着色の「おまめさん」や「ふじっ子煮」等、安心・安全・健康で日持ちする商品の開発に成功
- ・スーパー流通網の発展とともに、業界内で全国展開を先駆けて成長

● **伝統食を科学して成長(1990-2010)**

- ・昆布ミネラル、大豆イソフラボン、ナタデココ繊維、黒豆ポリフェノール等の機能性素材研究から新商品を次々に開発・販売しました。
- ・当該研究の一環で誕生したのが、種菌から家庭で手軽に作れる「カスピ海ヨーグルト」です。

● **「新・日本型食生活」を提唱し成長(2010-現在)**

- ・企業スローガン「食よく、バランスよく。」を制定

中期経営計画2016-2018

● **未来起点のバックキャスト発想と5つの指針**

- ・10年後の目指す姿、売上高1,000億円のビジョンをまず描き、3年目のあるべき姿を熟考
- ・中期経営戦略の指針は、基幹事業の収益力強化、成長事業の加速、次世代事業への挑戦、開発機能の革新、経営基盤の革新

● **“選択と集中”で高成長・高収益へ**

- ・成長事業である、ヨーグルト事業、OKAZU事業に重点投資
- ・「カスピ海ヨーグルト」の商品群・販路の拡大
- ・「おぼんざい小鉢」の全国への販売拡大
- ・ポトルタイプの塩こんぶ等、次世代新商品開発による市場創造

● **中期定量目標(2016-2018年度)**

- ・連結売上高:700億円
- ・営業利益率:9%

株主還元への取り組み

● **配当方針**

- ・剰余金の配当は、中間配当及び期末配当の年2回を基本方針としており、収益性の向上と財務体質の強化に努め、着実に業績を向上させ、安定配当を図ってまいります。
- ・2017年3月期は1株あたり35円
- ・2018年3月期は1株あたり36円(1円増配)を予定

● **株主優待**

- ・保有株式数に応じて自社製品の詰め合わせを贈呈します。

1,000円相当:100株以上1,000株未満の株主様
3,000円相当:1,000株以上の株主様
(2017年時点)